



令和と万葉集

著者：村田右富実（関西大学教授）／判型：新書判・184P／本体：1,000円＋税／ISBN978-4-908443-46-6

万葉集を愉しむ本を作ってきた西日本出版社から、「令和」を入り口にした面白さ満点の本が新発売！



新元号令和の出典となった「万葉集の梅花歌の序」は、**中国文学の典拠が複雑に入り組んでいます**。「蘭亭序」「帰田賦」「楚辞」「孔子家語」「酒得頌」「淮南子」「抱朴子」などなど。いわゆるパクリではなく典拠は、**万葉人の教養**だったわけです。

なので、そこで意味を語ってもしかたがない、でもその心根を読み解くのが面白い。

最初の元号は「大化」、その後「白雉」「朱鳥」など散発的に用いられた後、元号はレギュラー化。西暦749年は、天平感宝、天平勝宝と、年に二回も改元。ちなみに、白雉は山口県で文字通り白い雉が見つかったことで改元。天平勝宝は、陸奥の国で黄金が見つかったから、729年の天平は平城京で「天王貴平知百年」という文字が背中に浮き出た甕が見つかったことで改元。

そんな改元話から、万葉集の歌との関連まで、**上代研究の一線で活躍する著者が、縦横無塵な筆致でつづる知的エッセイ**。大宰府と旅人と憶良、万葉歌で綴った最終章は、必見。

万葉集と新たに会ったみなさん、必読の書です。

万葉集関連本



奈良には歌があふれてるおさんぽ万葉集

奈良をあるくと歌が頭に思い浮かぶ、これが楽しい。読むだけでも楽しいおさんぽ本。

村田右富実／本体1,500円＋税／A5判並製232P
ISBN 978-4-908443-16-9



よみたい万葉集ポケット 万葉写真帖

いつもポケットに万葉集を。雑貨のような本です。

村田右富実、写真／牧野貞之
1,200円＋税／文庫判上製96P
ISBN 978-4-908443-11-4



よみたい万葉集

大伴旅人の大宰府での宴の歌が載っています。

まつしたゆうり・松岡文・森花絵・村田右富実
1,400円＋税／A5判オールカラー138P
ISBN 978-4-901908-94-8

大好評 5刷 23,000部！

著者略歴

村田右富実（むらた みぎふみ）

1962年生まれ、北海道小樽市出身。北海道大学大学院修了。現在、関西大学教授。上代日本文学専攻博士（文学）。著書『柿本人麻呂と和歌史』和泉書院刊（上代文学会賞受賞）『おさんぽ万葉集』『よみたい万葉集 万葉写真帖』小社刊。監修に『わかる古事記』（古事記出版大賞太安万侶賞）『よみたい万葉集』（小社刊）。

FAXでのご注文

FAX: 06-6310-7057 (TEL: 06-6338-3078)

大阪府吹田市南金田 1-11-11-202

発売／西日本出版社

書店名(番線)	補充注文	ISBN 978-4-908443-46-6		日付
		令和と万葉集		ご担当
				冊
■著者：村田右富実（関西大学教授）■新書判 184P ■本体価格：1000円		大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		■発売／西日本出版社

書店名(番線)	補充注文	よみたい万葉集		日付
		■著：松岡文・森花絵・まつしたゆうり ■ISBN 978-4-901908-94-8		ご担当
		奈良には歌があふれてる おさんぽ万葉集 ISBN 978-4-908443-16-9	冊	冊
よみたい万葉集ポケット 万葉写真帖 ISBN 978-4-908443-11-4	冊			
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		■発売／西日本出版社		